

MEDICAL NEWS

第38号
平成21年6月1日発行

ホームページアドレス <http://www.kikkoman.co.jp/hospital/>

「しびれ」について

キッコーマン総合病院 整形外科 小川 健

しびれは、何かしら神経の異常があるために出現してきます。神経がその異常を訴えてくるサインです。非常に不快であり、身の置き場がないような状態に陥るため、出現すると早期から外来を受診される方が多いです。一言で「しびれ」といっても、その程度や感覚はその本人にしかわからず、我々が診察していく上でも、しびれそのものを評価することはほとんどありません。その奥に潜む神経の脱落症状（筋力低下と感覚障害）の程度、血流障害など、その原因となる要因を探しながら診察しているのです。しびれを強く訴える割に脱落症状のないタイプや、しびれは少ないが脱落症状の進行したタイプなど様々であり、診断が非常に難しい時もあります。

原因は何か？

私は、恩師に「神経の診察は、数学の問題を解ぐのに似ている。一定の法則にしたがつて順番に診ていけば答えにたどり着く」と教えられました。A=B, B=C、よってA=C。といった感じの問題がありましたが、数学なんて受験勉強以来、縁がありません

でしたが、嫌いではありませんでした。そういう考え方の下に、外来診療に当たると、非常にわかりやすく、病態を把握しやすくなつたことを覚えてます。

治療は？ 治るものなの？

一時的なしびれは、正座の後のようにものであることが多い、問題になることは少ないです。持続しているしびれも、原因により異なりますが、ほとんどの疾患が適切な治療をすれば改善します。まずは、専門的な診察を仰ぎ、神経が発している異常に答えてあげください。

しびれる場合は脊髄に異常があることが多いのです。

何科に行つたらいいの？

疾患の頻度からいえば、整形外科を受診すればよいと思します。しかし、しびれは、あくまで体が発しているサインです。整形外科を受診しつつも、実は内臓が悪いのではないか？ 脳に問題があるのではないか？ と心配されている方も多いです。しびれは、ヒトを不安にさせます。全身に亘っての重症度という点からすると、脳ドックをはじめとする健康診断を全く受けないものであれば、一度は、脳外科や内科を受診していただきたいことをお勧めします。



リーマンショックに端を発する“100年に一度”的世界不況、国内企業の業績不振・雇用喪失と政治の混迷、それにメキシコ発の新型インフルエンザが追い討ちをかけ、このところ先の見えない暗い世相が続いている。

わが国の医療を取り巻く状況も極めて厳しく“医療崩壊”的危機に瀕しています。とくに銚子市立病院の閉院など、千葉県の地域医療の崩壊が再三、全国的なニュースとしてとりあげられています。全国の病院の医業収支（医療での収入と経費の差）の赤字が2008年に、ベッド数100床当たり月約1261万円に上ったことが全国公私病院連盟と日本病院会の調査で明らかになりました。1967年の調査開始以来最も赤字額が大きく、全国の病院の76.2%は赤字だったと報告されています。

こんなときこそ明るく前を向きましょう。「元気を出そう！自信を持とう！挑戦しよう！」本年度のキッコー

マンの合言葉です。10月に持ち株会社制に移行するキッコーマンは染谷光男社長自ら先頭にたって、日々復唱しながら目標達成に向けて取り組んでおります。総合病院も然り、新しくより良い診療体制に向けて着々と計画を進めております。

長い人間の歴史の中でいつの時代も辛い苦しい時がありました。それを乗り越えるのは“心意気”です。昔から「最大のピンチは最大のチャンス」といわれています。本邦にただようこの閉塞感を打破し、キッコーマン総合病院と日本の医療の輝かしい未来に向けて、目標を明確にし、燃えるような情熱と崩れることのない信念を培って、前へ進んでいきましょう。「元気を出そう！自信を持とう！挑戦しよう！」そしてその第一歩は“おはよう！”の明るい挨拶です。

特定保健指導について

保健指導士 生活習慣病予防指導士 石橋 年永

平成20年度からメタボリックシンドロームに着目した生活習慣病の予防や改善を目的とした特定健診・特定保健指導が始まりました。

『メタボ』という用語もすっかりおなじみとなりました。メタボ健診については知っていても、特定保健指導の内容については良く知らないという方のためにここで紹介させて頂きます。

1. 特定保健指導とは？

特定健診の結果から、生活習慣病のリスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、**生活習慣の改善のための支援をします。**

2. 特定保健指導を受けるためにはどうしたらいいの？

階層化により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対してのみ実施されます。**対象者には実施主体である健保組合などの医療保険者から「利用券」や案内が届きます。**届き次第保健指導機関（実施機関）にお問い合わせ下さい。

3. 特定健診・特定保健指導を受けないとどうなるの？

特定健診の受診率や特定保

特定保健指導対象者の判定基準

■ 内臓脂肪型肥満
腹囲 男性85cm以上 女性90cm以上
(またはBMI 25以上)

+ 内臓脂肪型肥満に加え、以下の項目が該当

- 高血糖 空腹時血糖 100mg/dl 以上
または HbA1c 5.2% 以上
- 脂質異常症 中性脂肪 150mg/dl 以上
または HDLコレステロール 40mg/dl 以上
- 高血圧 収縮期血圧 130mmHg 以上
または 拡張期血圧 85mmHg 以上
- 喫煙習慣がある 喫煙は動脈硬化の直接の原因になります

*すでに薬剤治療を受けている方は、対象外となります。
※65歳以上・75歳未満の方は、「積極的支援」レベルの場合も「動機付け支援」となります。

受診者全員に行われます

情報提供

検診結果に応じ、生活習慣やその改善に関する基本的な情報を提供します。

↓

特 定 保 健 指 導

リスクがあわせて保健指導
リスクが出現しあじめた段階の方には

動機付け支援

自分で生活習慣を改善できるような指導が原則1回行われます。

積 極 的 支 援

3ヶ月～6ヶ月程度の期間、
生活習慣を改善できるよう
継続的な指導が行われます。

当院においても特定健診・特定保健指導を完全予約制にてお受け致します。

予約・問い合わせは、キッコーマン総合病院 04-7123-5910（直通）

健診事務室まで 平日10時～16時

常勤外来担当医師紹介



院長(外科)
久保田 芳郎

専門分野 消化器外科、大腸肛門外科

東京大学1974年卒業
(医局:東京大学第一外科)

医学博士、東京理科大学薬学部客員教授、日本大腸肛門病学会評議員・専門医、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本外科学会認定医、日本消化器外科学会指導医・専門医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本医師会認定産業医、日本人間ドック学会評議員



副院長・診療部長
三上 繁

専門分野 消化器内科、肝胆脾内科

千葉大学1986年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士、東京理科大学薬学部客員教授、日本胆道学会評議員、日本消化器病学会関東支部会評議員、日本内科学会認定医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本肝臓学会専門医、日本超音波医学会指導医・専門医、日本消化器内視鏡学会指導医・専門医、日本消化管学会胃腸科認定医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医、日本感染症学会認定ICD(感染制御医師)、日本人間ドック学会認定医



小児科部長
芥 直子

専門分野 小児科一般
小児血液腫瘍学
小児リウマチ学

愛媛大学1985年卒業
(医局:東京大学小児科)

医学博士、日本小児科学会専門医、日本補完代替医療学会認定学識医、日本補完代替医療学会常任委員



整形外科部長
田中 利和

専門分野 整形外科一般、
上肢機能外科

旭川医科大学1985年卒業
(医局:筑波大学整形外科)

医学博士、日本整形外科学会認定医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医、日本整形外科学会認定スポーツ医、日本体育協会認定スポーツ医、日本手の外科学会評議員



外科部長
川口 米栄

専門分野 消化器外科、内視鏡外科、
乳腺外科

東京大学1987年卒業
(医局:東京大学第一外科)

日本外科学会専門医・認定医、日本消化器外科学会認定医、マンモグラフィー検診精度管理中央委員会認定医



消化器内科部長
秋本 政秀

専門分野 消化器内科、肝胆脾内科

千葉大学1990年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士、日本消化器病学会専門医、
日本内科学会認定医



耳鼻咽喉科部長
飯尾 光博

専門分野 耳鼻咽喉科

北海道大学1994年卒業

日本耳鼻咽喉科学会認定医



眼科部長
尾羽澤 実

専門分野 緑内障

東海大学1994年卒業
(医局:慶應義塾大学眼科)

医学博士、日本眼科学会専門医



眼科医長
花園 元

専門分野 眼科

慶應義塾大学2000年卒業
(医局:慶應義塾大学眼科)

日本眼科学会専門医、日本抗加齢医学会専門医



内科医長
清水 史郎

専門分野 消化器内科

富山医科薬科大学1995年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士、日本医師会認定産業医



内科
今村 隆明

千葉大学1996年卒業
(医局:千葉大学第一内科)

医学博士、日本内科学会認定内科専門医、米国内科学会正会員、米国消化器病学会正会員、日本消化器病学会専門医、日本肝臓学会専門医



生活習慣病内科医長
佐々木 信和

専門分野 高血圧、糖尿病、
内分泌代謝

島根医科大学1997年卒業
(医局:東京大学腎臓内分泌内科)

日本医師会認定産業医、日本内科学会認定医、日本抗加齢医学会専門医、日本補完代替医療学会常任委員、日本補完代替医療学会認定学識医、全日本病院会保健指導士、日本人間ドック学会認定医



整形外科
小川 健

筑波大学1998年卒業
(医局:筑波大学)

医学博士、日本整形外科学会専門医、
日本体育協会認定スポーツ医、スポート外来診察担当



外科
川崎 普司

東京大学2001年卒業
(医局:東京大学第一外科)

日本外科学会認定医



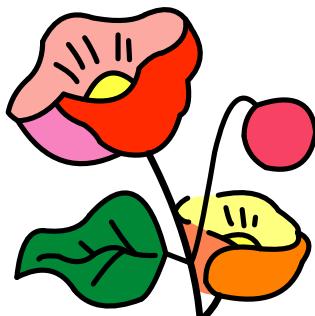
整形外科
菅谷 久

筑波大学2004年卒業
(医局:筑波大学)



外科
谷島 翔

東京大学2006年卒業
(医局:東京大学第一外科)



診療担当表

●全科で予約診療を実施しています。電話での予約受付時間は平日の午前9時より午後4時まで。

専用電話番号

**04-7123-5901(代)
04-7123-5932(代)**

※休診等で変更になる場合がございます。ご了承ください。

受診の際は診察券を御忘れなく、月初めの受診日には保険証をお持ち下さい。

●外来・受付時間 午前8時～11時、午後1時～午後3時

平成21年6月1日現在

診察科		診療案内	月	火	水	木	金	土
内科	午前	消化器	三上/今村	清水	秋本	清水	三上/今村	秋本
		生活習慣病	佐々木	麻生	佐々木	塚越	若林	佐々木
		呼吸器		川田		植山		
		腎臓						太田
		循環器		宮田		上原		
	午後	リウマチ						交代診療 第5週は休診
		消化器			今村		清水	
		生活習慣病		佐々木(予約)				
		呼吸器		大田(予約)		植山(予約)		
	午前	総合・消化器	久保田	川崎	川口(米)	川口(米)	久保田	川口(米)
			川崎	谷島			川崎	谷島
外科	午後							
産婦人科	午前	総合		飯塚	山本	林		
	午後	総合		飯塚	山本	林		
小児科	午前	総合	芥	芥	芥	菊地	芥	芥
	午後	総合	芥	元気な子	芥	赤木/阿波	芥	元気な子
整形外科	午前	総合	落合/田中	田中	交代診察	菅谷	田中/小川	田中/小川
		総合	小川	菅谷	常勤医師交代	大学医師	菅谷	阿部
	午後			スポーツ		手の外科		
耳鼻咽喉科	午前	総合	飯尾	慈恵医大医師	飯尾	飯尾	飯尾	慈恵医大医師
	午後	総合		慈恵医大医師		夕方診療	飯尾	慈恵医大医師
眼科	午前	総合	尾羽澤/花園	花園	尾羽澤/花園	慶應大学医師	尾羽澤	交代診察 (常勤医師)
	午後	総合	検査	検査	夕方診療	慶應大学医師	検査	
皮膚科	午後	総合			医科歯科大 医師		医科歯科大 医師	
泌尿器科	午後	総合			根岸	根岸	大村	
脳神経外科	午後	総合						東大医師

循環器・消化器病検査担当表

平成21年6月1日現在

検査名		月	火	水	木	金	土
胃 内 視 鏡	午前	川口／川崎	三上／今村	清水／今村	川崎／谷島	秋 本	三 上
腹 部 超 音 波	午前	秋本／清水	秋 本		三上／今村		清水／今村
乳腺・甲状腺超音波	午前			川崎／谷島		川口／谷島	
頸動脈超音波(15:00~)	午後		三上/秋本/清水		三上/秋本/清水		
胃・大腸X線検査	午前			清水／今村	川崎／谷島	清 水	
大 腸 内 視 鏡	午後	三上/秋本/清水/鈴木	久保田/川崎/谷島	秋本／清水	川口/川崎/谷島	三上/秋本/今村	
心 臓 超 音 波	午後		富 永				

専門外来(予約)・特別診療のお知らせ

(詳しくは各外来にお尋ね下さい。)

平成21年6月1日現在

●整形外科	特 別 診 療 (毎週月曜日午前) 担当:筑波大学整形外科 落合 直之教授 手の外科外来 (木曜日午後) スポーツ外来 (火曜日午後) 装 具 外 来 (木・土曜日午前)
●小児科	元気な子外来 (火曜日午後・土曜日午後) 循 環 器 (第2 土曜日午前) 神 経 (第3 土曜日午前) 内 分 泌 (第3 土曜日午後) 腎 臓 (不定期金曜日午後)

*元気な子外来では乳幼児健診・慢性疾患の経過観察・育児教育相談・うつらない病気等の診察を行います。

キッコーマン総合病院カレンダー 2009年

6 June	7 July	8 August	9 September
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4	日 月 火 水 木 金 土 1	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5
7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	16 17 18 19 20 21 22 23/24/30 25 26 27 28 29	20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
10 October	11 November	12 December	
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5	
4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21	6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19	
18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	22 23 24 25 26 27 28 29 30	20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10月24日(土) 11月14日(土)

●臨時休診日

8月13日(木)
14日(金)
15日(土)
10月24日(土)
11月14日(土)

健康診断のご案内

A 人間ドック

日帰り人間ドック 料金¥40,950(税込)

- 身体計測
- 眼底検査
- 聴力検査
- 血圧
- 尿検査
- 便検査
- 心電図
- 胸部X線検査
- 肺機能検査
- 胃部X線検査
- 腹部超音波検査
- 血液検査(貧血、肝機能、脂質代謝、糖代謝、腎機能、痛風、感染症)
- 子宮癌検診
- 乳癌検診
- 内科診療

一泊人間ドック 料金¥64,050(税込)

- Aコースに以下の項目を追加
- 糖負荷試験
 - 眼科、耳鼻科、眼科診療
 - 更に詳しい血液検査

オプション検査

- 胃内視鏡検査
- 大腸内視鏡検査
- 頭部MRI・MRA検査
- 腫瘍マーカー検査

B 生活習慣病予防健診・定期健診

お問い合わせは キッコーマン総合病院 健康診断部
TEL.04-7123-5910 (直通) TEL.04-7123-5911 (代表)

おもな 非常勤外来 担当医師 紹介



整形外科
(月曜日午前)

おちあい なおゆき
落合 直之

専門分野 上肢機能外科

東京大学1973年卒業
(医局:筑波大学整形外科)

医学博士、筑波大学整形外科教授、日本整形外科学会認定医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医、日本整形外科学会評議員、日本手の外科学会評議員、日本臨床スポーツ医学会評議員、日本肘関節研究会理事



産婦人科
(木曜日午前・午後)

はやし まさとし
林 雅敏

専門分野 産婦人科

東京医科歯科大学1975年卒業
(医局:東京医科歯科大学)

医学博士、獨協医科大学越谷病院産婦人科教授、日本妊娠高血圧学会理事、日本女性心身医学会理事、日本母性衛生学会幹事・評議員、日本更年期医学会評議員、日本胎盤学会評議員、日本産婦人科・新生児血液学会評議員、悪性腫瘍化学療法研究機構(JGOG)会員、日本産科婦人科学会専門医



生活習慣病
(火曜日午前)

あそう よしまさ
麻生 好正

専門分野 糖尿病、内分泌代謝

群馬大学1987年卒業
(医局:獨協医科大学内分泌代謝・血液・神経内科)

医学博士、獨協医科大学内科学教授、日本糖尿病学会指導医・専門医、日本内分泌学会評議員・専門医、日本内科学会専門医、日本糖尿病学会評議員



内科
(土曜日午前)

おおた よしあき
太田 義章

専門分野 腎臓内科

千葉大学1978年卒業
(医局:筑波大学腎臓内科)

医学博士、日本内科学会認定医、日本腎臓学会専門医



循環器内科
(木曜日午前)

うえはら よしき
上原 良樹

専門分野 循環器内科

東京慈恵会医科大学1991年卒業
(医局:慈恵医大循環器内科)

医学博士、日本循環器学会専門医、日本内科学会認定医



生活習慣病
(金曜日午前)

わかばやし さだお
若林 貞男

専門分野 生活習慣病

獨協医科大学1997年卒業
(医局:獨協医科大学)



生活習慣病
(木曜日午前)

つかこし のあ
塚越 乃亜

専門分野 糖尿病、内分泌代謝

獨協医科大学2000年卒業
(医局:獨協医科大学
内分泌・血液・神経内科)



内科
(木曜日午前)

うえやま たろう
植山 太郎

専門分野 呼吸器内科

千葉大学2000年卒業
(医局:千葉大学呼吸器科)



呼吸器内科
(火曜日午後)

おおの まさひで
大田 正秀

専門分野 呼吸器科

奈良県立医科大学2005年卒業
(医局:千葉大学呼吸器科)



小児科
(第1・2・3・5木曜日午後)

あかぎみちお
赤木 美智男

専門分野 小児循環器病学

東京大学1979年卒業
(医局:杏林大学小児科)

医学博士、杏林大学医学教育学教授、日本小児科学会小児科専門医



小児科
(第4木曜日午後)

あわ しょういち
阿波 彰一

専門分野 小児循環器病学、
システム生理学

東京大学1961年卒業

医学博士、日本小児科学会小児科専門医、前杏林大学小児科教授



小児科
(木曜日午前)

きくち あきら
菊地 陽

専門分野 小児科(小児血液腫瘍学)

東京大学1985年卒業
(医局:東京大学小児科)

医学博士、東京大学小児科准教授、日本小児科学会小児科専門医、日本血液学会専門医・指導医



泌尿器科
(水・木曜日午後)

ねがし たけはる
根岸 壮治

専門分野 泌尿器科一般

東京医科歯科大学1960年卒業

医学博士、日本泌尿器科学会専門医(元春日部市立病院長)



泌尿器科
(金曜日午後)

おおむら みのる
大村 稔

専門分野 泌尿器一般

東京医科歯科大学1996年卒業



耳鼻咽喉科
(火曜日午前・午後)

りきたけ まさひろ
力武 正浩

専門分野 耳鼻咽喉科

東京慈恵会医科大学2000年卒業
(医局:東京慈恵会医科大学)



婦人科
(火曜日午前・午後)

いいづか まこと
飯塚 真

専門分野 婦人科

獨協医科大学2004年卒業
(医局:東京医科歯科大学)



婦人科
(水曜日午前・午後)

やまもと あつし
山本 篤

専門分野 婦人科

東京医科歯科大学2005年卒業
(医局:東京医科歯科大学)



循環器内科
(火曜日午前)

ふじい ゆきお
富永 医師

専門分野 循環器内科

6月診察開始



リウマチ・膠原病
(土曜日午前)

つぼい ひろと
坪井 洋人

専門分野 リウマチ・膠原病

筑波大学2001年卒業
(医局:筑波大学)



栄養科紹介

栄養科 管理栄養士 工藤 麻美

こんにちは。栄養科スタッフの紹介をします。

当院の栄養科は管理栄養士2名、調理師1名で構成されています。

厨房内業務に関しては、(株)紫乃フーズに委託しており、管理栄養士1名、栄養士3名、調理師2名、調理員8名、総勢14名で日々業務にあたっています。

給食・栄養管理は、医師の依頼のもと患者個々人の年齢・病態などに合わせ食事を提供しています。現在では約20食種あり、塩分・カロリーを含めると60種以上の中から患者様に合った栄養管理に努めています。

患者様には、『病人食』と思わせない『病院食』となるよう、月数回の行事食やT.E.Aサービス、誕生日、選択メニューを実施しています。

入院では幅広い病気に対し、患者様とその家族に向けて食事相談を行っています。外来では主に糖尿病、脂質異常症、高血圧、腎疾患の患者様に食事相談を行っています。特に糖尿病、腎疾患の患者様については、日常生活を考慮し継続して来院していただいている。

現在、外来の栄養相談は1ヶ月先まで予約がとれず迷惑をおかけしておりますが、食事の面から1人でも多くの患者様のサポートができる様、努力していきたいと思います。また厨房スタッフとも連携し、よりよい食事の提供を目指していきたいと思いますので、今後とも宜しくお願いします。



新人紹介

よろしくお願ひいたします。



看護部
五十嵐 真弓



看護部
柿沼 和美



看護部
岡野 恵理



リハビリテーション科
大西 史基



リハビリテーション科
宮原 龍也



リハビリテーション科
中島 千尋



リハビリテーション科
守分 康恵



看護部
田中 智美



看護部
石森 智子



看護部
清水 智子



看護部
城 智美



看護部
小倉 幸



看護部
山田 愛



看護部
山崎 直美



薬剤部
安藤 智加



事務部
菊地 侑子



事務部
井上 麻衣



看護部
末永 望



看護部
難波 弥生



看護部
道本 真知子



看護部
渡邊 一奈

VOICE ひろば 声の宅急便

お花見会について

看護部師長 糖尿病療養指導士 三好 恵

年に一度、桜の咲く季節の恒例「お花見と患者交流会」を3月28日に行いました。今年は第11回となりました。

当日は天気にも恵まれ、一割ほど咲いた桜の下、参加者28名と久保田院長はじめスタッフ17名が清水公園内のシュラク館に集合しました。久保田院長のあいさつの後、麻生医師から「今日は本音で話そう」の言葉でスタートしました。

お花見弁当はそれぞれの方のカロリーに合わせ、病院の栄養士と調理師で用意させていただきました。ご飯は梅びしおを混ぜ、きざんだ梅干をちらしてさくら色に春の食材をつかって春を感じていただけるようにと考えました。



食事が終わると交流会。集まった皆さんには桜の花の様に、笑顔いっぱいですご自身の生活について話し、本音で語っていました。趣味の写真やダンス・旅行のお誘いなどなど、楽しい話題がいっぱい!!はじめは緊張していた方も皆さんの話を聞いて、元気・勇気がわいたのか? 診察の際には聞けない質問もちらほら……。外来や病棟ではみられない皆さんのお顔を見し、お花見会を開いてよかったです! と本当に思いました。

糖尿病治療は毎日の生活の積み重ねであり、食事・運動などに気をつけて過ごすことは、毎日のことですから苦労されている方も多いと思います。でも「HbA1cが○%で……」などと話されると皆さんのが自身の健康に注意をはらい、生活されていることが良くわかりました。良好コントロールの方もいれば、そうでない方もいるかもしれません、この花見会をきっかけに“また頑張ろう”といつていただけたことが、何より大切だと思います。

糖尿病指導士からは、第二の心臓「足」のお手入れについて、話をさせていただきました。参加された皆さん、活動的で「足」をよく使っていました。自身のライフスタイルの向上、維持の為にも、毎日のお手入れを行つて、「足」を大切にしていただきたいと思います。

また来年も桜の季節に多くの方が参加していくことを、スタッフ一同楽しみしております。

- p.1 「しびれ」について
- p.2 院長コラム
- p.2 特定保健指導について
- p.3 常勤医師紹介
- p.4 診療担当表
- p.5 循環器・消化器病検査担当表
- p.5 専門外来・特別診療
- p.6 非常勤医師紹介
- p.7 栄養科紹介
- p.7 新人の紹介
- p.8 ひろば:お花見会について
- p.8 編集後記

編集後記

7月となりこれから暑い季節が到来します。夏といえばやはり海が一番に思い浮かぶ方が多いのではないでしょうか。

私は千葉県館山市出身で自宅から海までは自転車で10分程度の距離だったため、幼少のころから海水浴によく出かけた思い出があります。プールで泳ぐのもいいですが、やはり自然の波の中で遊んだり、泳いだり、潜ったりするのは楽しいものです。

今年は1歳となった娘を地元の海で海水浴デビューさせるのが今から楽しみです。

皆さんも、高速道路が整備され、高速料金も安くなり、グッと近くなった館山の海へぜひお出かけ下さい。

リハビリテーション科 理学療法士 池田 達也

発行 キッコーマン総合病院広報委員会

〒278-0005 千葉県野田市宮崎100

TEL.04-7123-5911(代表)

FAX.04-7123-5920

ホームページアドレス

<http://www.kikkoman.co.jp/hospital/>

メールアドレス

hospital@mail.kikkoman.co.jp

●全科で予約診療を実施しています。

電話での予約受付時間は平日の午前9時より午後4時まで。

専用電話番号

04-7123-5901(代)
04-7123-5932(代)

※休診等で変更になる場合がございます。ご了承ください。

受診の際は診察券を御忘れなく、月初めの受診日には保険証をお持ち下さい。